兵庫県看護連盟
会員数
（平成27年12月末現在）
連盟　6,606名
協会 29,758名

五弁の花

兵庫県看護連盟だより

第55号

発行所
兵庫県看護連盟
TEL.078-382-3150
責任者　去來川節子
ミナトメイワ印刷（株）

「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっている

看護職の力を問われる年

兵庫県看護連盟会長　去來川　節子

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。

今年は第24回参議院選挙の年です。厚生労働大臣政務官として大きな働きをされてきたたかがい恵美子議員を引き続き国政に必ず高得票で送り、組織の代表、国民のために力を発揮していただかなければなりません。先輩たちがなぜ看護連盟を作ったのか。組織代表が国会議員として存在することの意味をもう一度改めて考えてみる必要があります。看護政策の実現、看護職が誇りを持ってやりがいをしっかり認識できるような政策が実現できなければなりません。医療職の半分以上を占めるといわれている看護職です。看護協会と密接な連携を図り、政治力を強めることが喫緊の課題です。兵庫県における前回第23回参議院選挙では、看護協会員数29,000人（連盟会員6,800人）に対し得票数5,651票でした。看護協会の政策実現のための選挙です。協会会員数の半分、せめて連盟会員数と同等の得票数が望まれます。遠く及ばず非常に残念な結果でした。（全国連盟会員197,434人　得票201,109票）

第24回参議院選挙は18歳からの投票権に変わります。昨年末の研修会席上で看護大学関係者より教育カリキュラムに看護政策を入れるべきであるとの発言に力を得ましたが、特に若い人の政治への参加、投票行動（期日前投票も含め）への呼びかけを連盟会員の務めとしてご支援いただき、目標8,000票獲得にご協力をお願いいたします。

現在後援会名簿（入会）にご努力いただいているところですが、目標獲得票の3倍（24,000人）、連盟会員入会率80％にはまだまだ程遠く、更なるご協力をお願いいたします。

昨年11月には、看護を支援する県会議員9名の参加を頂き、施設視察を実現することができました。議員との交流会、県行政への要望でも看護職員の確保対策は大きな課題として取り上げ、県が主体的に対応する基金で増額を得ている看護協会のナースセンターのシステム、および現場の声を聞いていただきました。病院は、ワークライフバランスの推進、子育て支援の取り組み等で離職率減の実績のあるツカザキ病院を訪問させていただきました。それを踏まえての知事への面談（要望書提出）では子育て支援へのより具体的な提案につながりました。28年度の予算編成に反映いただけることに期待するところです。

7月には皆様とともに胸を張ってお祝いできることを願って、力強いご支援・ご協力お願いいたします。

55号目次

兵庫県看護連盟会長挨拶 …… 1
日本看護連盟会長・兵庫県看護協会長挨拶 …… 2
国会議員近況報告 …… 3
やりがい、いきがい。高階恵美子!! …… 4・5
要望書提出・施設訪問 …… 6
研修報告 …… 7
連盟からのお知らせ …… 8

新春のお慶び申し上げます

日本看護連盟　会長　草間　朋子

年頭にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存でおります。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強くて活動的な「看護連盟」を目ざしてまいりますので、改めて、会員のみなさまの、なお一層の、ご協力よろしくお願いします。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしない、あるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれからの日本の「予防し・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつくっていこうではありませんか。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分、羽ばたいていただきましょう。

新年号に寄せて

兵庫県看護協会　会長　中野　則子

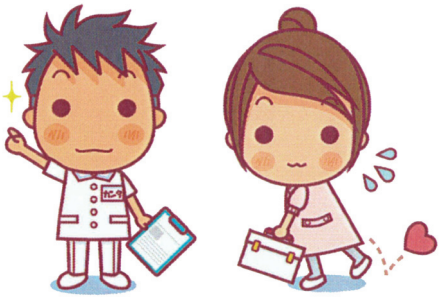
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

兵庫県看護連盟会員の皆様には、平素より本会の活動の推進にご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨年は、2025年に向けて「地域医療構想」の検討や「地域包括ケアシステム」づくりがスタートし、新たな制度として「特定行為に係る看護師の研修制度」「離職した看護職のナースセンターへの届出制度」「医療事故調査制度」が10月から始まりました。

また、このような医療、看護、介護の転換期に、看護労働政策に焦点を当てた、新たな「日本看護サミット」が9月に東京で開催され、今直面している看護労働の課題を明らかにし解決に向けた議論が展開されました。その内容は、今後、日本全体の動向として若年労働力は不足することは明らかで、中高年をいかに活用するかが重要でワーク・ライフ・バランスの推進が必須であること。看護職の特質は、専門職キャリア指向が非常に強く、その指向を満たす仕事内容や能力開発の機会については満足度が高い一方、働きやすさや労働に対する公正な評価、賃金決定には大きな不満を持っている傾向があり、その働きやすさの実現が多様な人材確保・活用には重要であること。看護労働の職場を健康に働き続けられる普通の職場に変えることが重要で、そのために看護管理者がもっと職場で看護政策を具現化する力をつけることが必要である等の意見が出されました。

今年は、看護職が働き続けられる労働環境づくりの実現に向けて、さらに活動を強化していきますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



衆議院議員　あべ　俊子

あけましておめでとうございます。兵庫県看護連盟の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より大変温かく力強いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

皆さまのおかげをもちまして、昨年は２期にわたり約１年つとめました農林水産副大臣を退任、衆議院議員として４期11年目を迎えることができました。これまでの積み重ねにより、国政での発言力は増し、責任も重くなりました。重責を負わせていただけることを皆さまに感謝し、今後も初心忘れることなく精一杯努力をしてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

激動する国際情勢、厳しい日本経済、医療・看護をとりまく環境ではございますが、日本の将来を見据え、すべての人が安全かつ安心して生活できる社会保障制度を確立するため、引き続き全力で頑張ってまいる所存です。

そしていよいよ本年の夏には、髙階恵美子先生が２期目を迎えるための参議院選挙が行われます。今後とも心強い看護の同志として共に努力してまいりたいと思っております。看護の４つの議席を絶やすことのないよう、看護界一丸となってこの選挙戦を闘ってまいりましょう。皆様のご支援・ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが今年一年が皆さまにとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。

衆議院議員　木村　弥生

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。４人目の看護職議員として初当選を果たしてから、早いもので１年が過ぎました。

国会議員として初めての通常国会は、異例の８カ月という長丁場でした。私の所属する衆院厚生労働委員会は多数の法案が提出され、40回開会、通算148時間、衆院の中では全委員会中最長の審議時間だったそうです。その中で、たかがい恵美子厚労大臣政務官（当時）は、質問前で緊張している私にアドバイスをくださいました。１年生議員として、どうにかこの１年間を駆け抜けることができたのも、こうして先輩議員の皆さまにお育ていただいたからだと思います。あべ俊子議員は被災地訪問、石田昌宏議員は少年院や女子刑務所の視察同行にお声掛けくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。皆さまのご期待にそえられるよう、政治家として、しっかり成長してまいりたいと心新たに思います。

第三次安倍内閣が打ち出した「一億総活躍社会」の基本方針には、現役世代が介護を理由に離職することのない社会づくりを進め、生涯現役社会を構築することなどが明記されました。看護職が子育てや介護との両立で疲弊したり、悩んだりすることなく、生き生きと仕事を続けられるような仕組みづくりが加速しています。「働き続けられる職場づくり」などの看護政策実現とともに、日本に生まれたすべての子供たちが健やかに成長していける社会づくりを目指します。本年も、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

年頭のご挨拶

参議院議員　石田　昌宏

兵庫県看護連盟の皆様　明けましておめでとうございます。

平成二十八年が皆様にとって、輝かしい素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

旧年中は、暖かいご支援を賜りましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、実践的な理解力、高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる「特定行為研修制度」の運用がいよいよ始まりました。責任の重さとともに、看護に対する国民の期待をひしひしと感じる歴史的な前進です。さらに、看護職とナースセンターが離職後も“つながり”を持ち継続的なキャリア支援や迅速な復職支援を可能にする、「看護師免許等の届出制度」もスタートしました。これまで離職すると、所在や現状を把握することが困難でしたが、制度の開始により潜在看護職の防止も期待されます。

また、国会審議の合間をぬって現場に足を運び、地域が抱える事情、医療機関の実情、医療・看護の現場を訪ね、現場の声に耳を傾ける努力をしてまいりました。国民の皆様が「日本に生まれて良かった」と実感できるように、健やかに心豊かに健康で安心した暮らしを実現することが、政治家の責務であると思っています。

今年も、看護に従事する皆様が誇りと自信を持って働くことができる職場環境など様々な改善に全力で取り組む所存であります。

看護職の代表として活躍しているたかがい恵美子議員とともに、看護連盟の政策を実現すべく、看護連盟の皆様と全力で頑張ってまいります。

石田議員来県！！

神戸市民間病院協会神戸看護専門学校・神戸常盤大学保健科学部訪問

年頭の挨拶

参議院議員　たかがい　恵美子

兵庫県看護連盟の皆様にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は厚生労働大臣政務官として様々な行政事業を推進する機会をいただきました。世話役に指名された高齢者政策検討チームでは、省の枠を越えた政務官の皆様のお力添えを得て、政策提言「幸齢社会への挑戦～ハッピープラチナモデルの実現」として結実させることができました。大幅な延長となった通常国会では、労働者派遣法をはじめとする厚生労働同省所管の内閣提出法案５本（政務官在任期間を通じては７本）を成立に導きました。また、少子高齢化時代の社会福祉において頼みの綱となる労働者を守る政策にも取り組みました。過重労働の撲滅、労働現場の安全衛生、障害者雇用の推進など、経済を牽引する労働者を守ることは、福祉の助けを必要とする皆様を守ることに他なりません。

自民党女性局長を拝命しました。女性が安定して自己実現と社会参加を果たせるよう全力で取り組みます。

そしていよいよ本年夏の陣まで秒読み段階となりました。思えば平成２２年、逆風の中で皆様とともに勝ち取ったこの一議席を通し、様々な声を国政に届けるお役目を果たして参りました。しかし未だ道半ば。新たなスタートラインに立たせていただけるよう、皆様とともに全力を尽くして参ります。

結びに、この一年が会員の皆様とご家族にとりまして、幸多き年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

たかがい恵美子

たかがい恵美子政策推進集会

（H27.9/13　伊丹シティホール）

だいじな、 健康を増進し、福祉を充実させます。

みらい。 安心して安全に働ける社会をめざします。

つくりたい! おもいやりと感謝の心を育む教育と環境をつくります。

202 名の参加のもと盛大に挙行する

やりがい、いきがい。たかがい！

H27.11/24,25

近畿中央病院

兵庫医科大学病院

但　馬

姫路赤十字病院

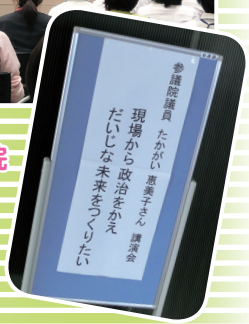
ツカザキ病院

入江病院

神戸市民間病院協会
神戸看護専門学校

すばる六甲

姫路
聖マリア病院



神戸赤十字病院

神戸大学医学部附属病院

11/24、25 の二日間にわたり県内北から南までを精力的に施設訪問をし、多くの看護学生や、看護師 600 人以上の方々とかたい握手をかわしました。たかがいさんの熱い思いがみんなに伝わりました。

平成27年度都道府県別会議　平成27年10月24日

日本看護連盟　竹澤幹事長を迎え開催されました。県下各支部が本部からの第 24 回参議院議員選挙への活動　経過の報告を受け、兵庫県としての取り組み・各支部の目標への取り組み・進捗状況を報告。それぞれの支部の課題について話し合い、アドバイスを受けながら後援会名簿獲得の目標達成に向け全力で取り組むことを確認しました。午後からは大島敏子先生による「看護の自律」―やりがいをもって働ける職場―の講演会がありました。

要望書の提出　平成27年11月24日

平成 28 年度兵庫県地域医療介護総合確保基金事業および予算編成に関する要望書の提出を、兵庫県看護連盟　兵庫県看護協会　日本精神科看護協会兵庫県支部　兵庫県看護学校教務主任協議会　神戸市民間病院協会看護部長会とともに要望いたしました

兵庫県議会「看護を支援する議員の会」による看護関連施設訪問　平成27年11月20日

働きやすい職場への取り組みが評価されたツカザキ病院（姫路市）を議員の方々が視察訪問されました。託児所・学童保育・ワークライフバランスの取り組みについて熱心に視察されました。

平成27年度研修会報告

平成27年7月25日

♥ポリナビHyogo　縁活パーティー

六甲山の大自然の中で縁（円）を結ぶ！！？
「果たして成果はあったのでしょうか・・・・??」

平成27年9月26日・12月19日

◆ポリナビＨｙｏｇｏワークショップ

「平成28年度診療報酬の改定に向けて」　講師　参議院議員　石田まさひろ先生

平成27年12月13日

♣男性看護師会員研修

「男性看護師ならでは」
講師　京都大学医学部附属病院
　　看護部長　秋山　智弥先生

平成27年11月28日

● OB会員研修・交流会

平成27年10月3・4日

●近畿ブロック看護管理者等政策セミナー

近畿ブロック 看護管理者等政策セミナーを受けて

栄宏会小野病院
井上　眞由美

10/3（土）・10/4（日）近畿2府4県の看護管理者や各看護連盟・看護協会の役員の方々や、日本看護連盟本部役員の方など46名が参加し、各府県の取り組みや課題など、熱のこもったグループ討議や研修が行われました。中でも大串正樹衆議院議員による『国会と看護政策』や大島敏子先生の『看護と政策』の講義では、国会において議題に挙がるまでの困難や政策として法案が通るまでのご苦労をお聞きし、また立法後には看護界が大きく発展してきた歴史も学びました。国会での議員の発言力は選挙による獲得票の数で大きく変わるようです。私たちの代表として活躍されている**たかがい　恵美子さんの選挙は今年7月です**。是非とも多くの票を獲得できるよう、皆さん応援しましょう！

平成27年度近畿ブロック看護管理者等 政策セミナープログラムを受講して

神戸大学大学院保健学研究科
看護学領域　母性看護学分野
教授　**齋藤　いずみ**

皆様はじめまして。神戸大学の齋藤いずみと申します。私は2015年6月の兵庫県母性衛生学会に去来川節子会長が参加くださいましたことがご縁で、塩崎恭久厚生労働大臣に、産科を含む混合病棟で多くの子供が産まれること、そこでは終末期と分娩時の看護が重なっている悲惨な現状をデータで説明させていただきました。そのような経緯から政治家との連携は、あらためて重要だと感じ本会に入会させていただきました。

10月4日に看護管理者等政策セミナープログラムを受講し、大串正樹衆議院議員、草間朋子日本看護連盟会長、大島敏子先生のお話を伺いました。さすがの大島先生の話術、国会議員ならではの大串先生の話、迫力の草間先生の講義でした。草間先生の渾身の講義から、看護職が一つにまとまらなければいけないこと、トップ当選させなければ自由民主党から一目おかれないこと、基本ですがあまりに重要な話にすべてに素直にうなずく私でした。

連盟を通じ多くの情報を収集させていただきたく存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

連盟からのお知らせ

平成27年秋の叙勲 おめでとうございます

笹山　美代子 様（瑞宝双光章）

1月18日（月）
新年互礼会　ANA クラウンプラザホテル神戸

2月11日（木・祝）
診療報酬改定研修会　ラッセホール

3月5日（土）
中堅職員リフレッシュ研修　ひょうご共済会館

看護連盟　の入会案内

あなたの入会があなたの問題を解決します。
ーベッドサイドから政治を変えよう！ー

平成28年度の入会手続きを行っております。
併せて兵庫県看護連盟の主旨にご賛同いただける賛助会員・看護学生の入会もお待ちしています。
詳しい事は兵庫県看護連盟へお問い合わせ下さい。

□年会費　8,000円
（日本看護連盟会費　5,000円
兵庫県連盟会費　3,000円）

□賛助会費　看護職OB等　3,000円
一般の方　500円

□学生会員　会費無料

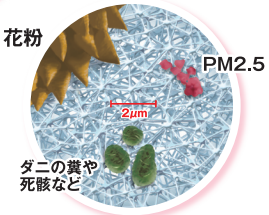
〒650-0011
神戸市中央区下山手通5-5-8-501
TEL：078-382-3150／FAX：078-382-3151
e-mail:renmei-h@ceres.ocn.ne.jp

ホームページが新しくなりました
各支部毎の研修案内なども掲載しています。
各支部を案内するキャラクター（？）も登場です
五弁の花のご意見もお寄せください。お待ちしています!!
兵庫県看護連盟　検索

訃　報

日本看護連盟名誉会員・兵庫県看護連盟顧問井本多津子様が、故郷にての闘病生活の甲斐もなく平成27年11月28日にお亡くなりになりました。89才の生涯でした。永きにわたり連盟の発展に多大なお力添えをいただいたことに感謝申し上げるとともに、謹んでご冥福をお祈りしたいと思います（合掌）

きれいな呼吸をするふとん
ゴア®ふとん
汗はぐんぐん放出!
ハウスダストや
細菌を通さない!



TUK 東洋羽毛関西販売株式会社　神戸営業所　フリーコール 0120－360420

編集後記

あけましておめでとうございます。今年が輝かしい年になるよう看護職全員が力をあわせ頑張って参りましょう。

（松田・出口・山浦）